

平成20年10月31日

各 位

上場会社名 日本無線株式会社  
 代表者 取締役社長 諏訪 頼久  
 (コード番号) 6751)  
 問合せ先責任者 取締役執行役員(管理本部長) 荒井 学  
 (TEL) 0422-45-9774)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	47,000	△1,300	△1,300	△1,400	△10.16
今回発表予想(B)	47,500	△560	△550	△2,000	△14.51
増減額(B-A)	500	740	750	△600	——
増減率(%)	1.1	—	—	—	——
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	47,921	△1,211	△1,158	△1,058	△7.68

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	131,000	4,700	4,700	4,500	32.65
今回発表予想(B)	127,000	3,500	3,200	3,400	24.67
増減額(B-A)	△4,000	△1,200	△1,500	△1,100	——
増減率(%)	△3.1	△25.5	△31.9	△24.4	——
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	131,828	4,030	3,529	3,376	24.50

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	43,000	△1,500	△1,500	△1,500	△10.88
今回発表予想(B)	43,200	△820	△830	△2,170	△15.75
増減額(B-A)	200	680	670	△670	——
増減率(%)	0.5	—	—	—	——
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	43,386	△1,483	△1,427	△1,206	△8.76

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	124,000	4,200	4,000	4,000	29.03
今回発表予想(B)	120,000	3,000	2,500	2,900	21.04
増減額(B-A)	△4,000	△1,200	△1,500	△1,100	——
増減率(%)	△3.2	△28.6	△37.5	△27.5	——
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	124,063	3,350	2,683	2,852	20.70

## 修正の理由

(1) 第2四半期累計期間は、通信機器事業が伸び悩みましたが、世界的な海運需要の拡大を受けた新造船ブームや、高水準な換装需要を背景として、海上機器事業が好調に推移したことで、為替が予想以上に円安で推移したこと等の影響により、営業利益、経常利益とも予想を上回る見込みとなりました。

また、当期純利益につきましては、平成20年7月25日に公表しました「特別損失の発生に関するお知らせ」のとおり、当事業年度より「棚卸資産の評価に関する会計基準」が強制適用されることによる「たな資産評価損」と、RoHS未対応部品・半製品等の「たな卸資産処分損」を特別損失に計上したこと等により予想を下回る見込みとなりました。

(2) 通期業績予想につきましては、急激な円高に加え、携帯端末市場の低迷の影響および航空機向け機器における客先の在庫調整により売上減少が予想されるため、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回予想を下回る見込みとなりました。

なお、平成20年9月30日に公表しました「固定資産の譲渡に関するお知らせ」のとおり、土地の引渡しが第4四半期に発生するため特別利益を約17億円計上する予定であり、上記の予想に織り込まれております。

上記のとおり、業績予想を連結・個別ともに修正いたします。

### (特記事項)

※上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上